

かたつむり山発電所設置計画に係る環境監視及び事後調査結果（2022 年度）

「かたつむり山発電所（仮称）設置計画 環境影響評価書」に基づき実施した、2022 年度の建設工事期間中の環境監視及び事後調査の結果は、以下の通りです。

<環境監視>

環境要素		監視項目	実施内容
大気環境	騒音	工事関係車両等の運行状況	工事区域に入構した工事関係車両の台数は延べ777台でした。月当たりの車両運行が最大となったのは2022年10月で286台/月、日当たりの最大は2022年9月8日で31台/日でした。
水環境	水質	工事排水の水質（浮遊物質）	2022年度の発電所建設工事では、土地の形質を変更する工事は実施していません。
	地下水の水質及び水位	トンネル湧水量	2022年度はトンネル未設置につきトンネル湧水は発生していません。（トンネルは2024年度に掘削する計画です）
		トンネル湧水の水質（pH、重金属など）	同上
		表流水の流量	トンネル掘削予定の山域を集水域とする3つの沢の流量を2回（6月、9月）測定しました。自然変動以外の変化は確認されませんでした。
温泉	温度、湧出量、泉質	周辺温泉（大噴湯、小安峡温泉、大湯）の温度、湧出量、泉質（成分）を4回（5月、8月、11月、2月）測定しました。自然変動以外の変化は確認されませんでした。	
動物	重要な種及び注目すべき生息地	ハチクマ及びハイタカの生息・繁殖状況	ハチクマを対象とする調査を5～8月に、ハイタカを対象とする調査を4～8月に実施しました。ハチクマ、ハイタカともに対象事業実施区域周辺での行動はほとんど観察されず、専門家ヒアリングに基づき、営巣地を大きく移動した可能性があると考えています。
植物	重要な種及び重要な群落	タマミクリ及びミチバタガラスの生育状況	タマミクリ：2020年度に移植した個体の生育状況を確認しました。専門家ヒアリングに基づき、2022年度をもってモニタリングを終了します。 ミチバタガラス：2020、2021年度に移植した個体の生育状況を確認しました。専門家ヒアリングに基づき、2022年度をもってモニタリングを終了します。
廃棄物等	廃棄物等	廃棄物の処理状況	建設工事に伴い発生し法令に基づき適切に処分した産業廃棄物は約8トンでした。それらはすべてがれきり類でした。 その他、伐採に伴い発生した末木枝条を一時的に工事現場にて保管していますが、23年度以降に場外搬出して適切に処分する計画です。 ※数値は、小数点以下を四捨五入しています。

<事後調査>

環境要素		調査項目	実施内容
生態系	地域を特徴づける生態系	クマタカの生息・繁殖状況	22年3月～23年2月に調査を実施しました。21年度に使用した営巣地での繁殖を中断した後、対象事業実施区域により近い新たな営巣地で再産卵し、幼鳥1羽が巣立ちました。 21年度営巣地での繁殖中断の原因は、専門家ヒアリングに基づき、営巣木の枯損による可能性が高いと考えています。

以上

<お問い合わせ先>

小安地熱株式会社

〒012-0827 秋田県湯沢市表町二丁目1-15

TEL 0183-56-5056 FAX 0183-56-5057